



2022年2月17日  
中部電力株式会社

# ERC対応ブース発話者育成について

2021年12月23日  
原子力部 防災・核物質防護G

原子力部 防災・核物質防護グループ		
グループ長	関係者	担当
2021年12月23日 グループ長説明済		

## 1. 概要

原子力規制庁緊急対応センター（以下、「ERC」という。）への報告・連絡を行うERC対応グループにおけるERC対応ブース発話者（以下、「スピーカー」という。）の育成にあたっては、図上演習（本部運営習熟訓練）・総合訓練（社内全社訓練）・総合訓練（緊急事態対策訓練）等の実施により、力量の付与・維持向上に取り組んでいる。

## 2. スピーカー必要要員数

スピーカーについては、再稼働を見据えた体制を念頭に、運転号機のプラント状況・事象進展予測・対応戦略の説明を行う「メインスピーカー」、および停止号機のプラント状況・傷病者情報等の説明を行う「サブスピーカー」の2名体制としている。

これに交代要員の2名（メインスピーカー1名、サブスピーカー1名）を加えた、4名（メインスピーカー2名、サブスピーカー2名）を必要要員数としている。

### 3. 育成計画

これまでに（2020年度末）、6名（メイン・サブスピーカー力量保有者：5名、サブスピーカー力量保有者：1名）のスピーカー育成を行ってきたものの、現在、ERC対応グループに所属しているスピーカーは、4名（メイン・サブスピーカー力量保有者：3名、サブスピーカー力量保有者：1名）となっている。

今後の人事異動等による減員を考慮し、必要要員数4名（メインスピーカー2名、サブスピーカー2名）のスピーカー確保のため、毎年、新規スピーカーを育成し、スピーカーの増員（メインスピーカー1名、サブスピーカー1名）を行う計画である。

### 4. 育成スケジュール

ERC対応グループに所属するスピーカー未経験者の中から、年度初めにメインスピーカーおよびサブスピーカーの候補を選定し、年度を通して図上演習（本部運営習熟訓練）・総合訓練（社内全社訓練）・総合訓練（緊急事態対策訓練）においてスピーカーを担当し、力量を付与する。

なお、既に力量を維持しているスピーカーについては、1回／年以上、訓練においてスピーカーを担当し、能力維持を行う。

また、人事異動の際にスピーカー候補となる要員を計画的に増員していく。

# スピーカー育成スケジュール

要員	年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
A～C (力量保持者)		訓練 (1回/年以上)			
B (2020年サブスピーカー)		メインスピーカー	訓練 (1回/年以上)		
C (2021年新規)		サブスピーカー	メインスピーカー	訓練 (1回/年以上)	
D (2022年新規)			サブスピーカー	メインスピーカー	訓練 (1回/年以上)
E (2023年新規)				サブスピーカー	メインスピーカー
F (2024年新規)					サブスピーカー
確保要員数		4名 メイン・サブ力量保有者 : 3名 サブ力量保有者 : 1名	5名※ メイン・サブ力量保有者 : 4名 サブ力量保有者 : 1名	6名※ メイン・サブ力量保有者 : 5名 サブ力量保有者 : 1名	7名※ メイン・サブ力量保有者 : 6名 サブ力量保有者 : 1名

※ 人事異動等による減員の可能性がある